

令和 8 年 1 月 20 日

会員各位

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会
鑑定評価監視委員会

第 13 回（令和 7 年度）依頼者プレッシャーに関する調査結果について

「鑑定評価監視委員会規程に基づく依頼者プレッシャー通報制度」に基づき、本年度の「依頼者プレッシャーに関する調査」を実施のうえ、その結果を取りまとめましたので、下記のとおり報告申しあげます。

記

1. 調査の概要

(1) 調査期間

令和 7 年 4 月 16 日～令和 7 年 5 月 23 日

(2) 調査対象

業者会員及び従たる事務所（※登録された事務所単位）

(3) 調査内容

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月末日の間において、依頼者プレッシャーを受けたことの有無。

他者が依頼者から不当な働きかけを受けている又は受けている可能性があるもしくは受けるおそれがある評価案件を確認した（見た・聞いた）ことの有無。

2. 調査結果の概要

回答は 1,744 件であった。

そのうち、依頼者プレッシャーを受けたとの回答は 1 件であった。

また、他者が依頼者から不当な働きかけを受けている又は受けている可能性があるもしくは受けるおそれがある評価案件を確認した（見た・聞いた）との回答は 3 件であった。

依頼者プレッシャーを受けた又は確認した（見た・聞いた）との回答があった業者に対しては、当委員会において必要な対応を行った。

以上